

車いすを贈呈する児童  
 七尾市青山町の福祉施設



七分を集めた。  
 同日、同苑で行われた贈呈式では、児童会の4人が車いすを同苑の今寺忠造常務理事に引き渡した。児童は「先輩や自分たちが集めたプルタブで購入した車いすを大事に使ってください」と話した。

プルタブで購入  
 車いす2台寄贈  
 七尾・石崎小児童

七尾市石崎小の児童は26日、集めた空き缶のプルタブで購入した車いす2台を、同市青山町の身体障害者福祉施設「青山彩光苑」に贈呈した。同小では7年前からプルタブの回収を始め、保護者や住民の協力もあって約2

北國新聞 平成21年10月27日付け朝刊「石川北」面

## 車いす「大切に」

### 七尾 児童が施設に贈る

七尾市石崎小学校児童の四人が二十七日、同市青山町の身体障害者更生援護施設「青山彩光苑」を訪れ、回収したプルタブを換金して購入した車いす二台を贈呈した。二〇〇二年から児童や保護者、地域住民がドラム缶二杯分のプルタブを集めた。

生徒を代表して石倉裕可さん(六年)は「集めたプルタブが車いす



七尾市石崎小学校児童になるのをずっと待っていました。大切に使用していただくのは初めて。有効に活用していきたい」と感謝の言葉を述べた。

車いすは施設見学者や体調が悪い利用者のために使われる。(倉形友理)

今寺忠造苑長は「元の小学校から車いすをいただくのは初めて。楽しんで、楽しい日々を送ってください」とあいさつした。

七尾市石崎小学校児童になるのをずっと待っていました。大切に使用していただくのは初めて。有効に活用していきたい」と感謝の言葉を述べた。

車いすは施設見学者や体調が悪い利用者のために使われる。(倉形友理)

北陸中日新聞 平成21年10月27日付け朝刊「能登」面

車いすとの交換を目指し、空き缶のプルタブを集めてきた七尾市立石崎小学校(七尾市石崎町、永田一孝校長)の児童会が、約7年がかりで車いす2台を手に入れ、26日、身体障害者施設「青山彩光苑」(同市青山町)に寄贈した。受け取った今寺忠造苑長は「こうした寄贈は初めて。多くの卒業生を含む児童たちの思いを大切にしたい」と喜んでい

児童会活動の一環として?

### 七尾・石崎小

### 児童会が収集

002年から回収活動を実施していた。児童らの呼びかけで、保護者、地域の人たちが協力し、ペットボトルに一つずつプルタブをためていき、いっぱいになるたびに学校に持ち寄った。

学校では段ボール箱がいっぱいになるたびに換金していき、今年ようやく車いす2台を購入できた。集めたプルタブの量は7年間でおよそドラム缶3本分にあたるという。同校教諭が07年9月に介護研修で1か月間、世話にな

## プルタブ 7年かけ 車いすに

### 障害者施設に2台寄贈

った縁から、同苑への贈呈が決まった。車いすを手に入れた。大切に

この日は、児童会役員を務める6年の春木悠佑君(12)、石倉裕可さん(12)、堀川恒輝君(12)、大根麻由佳さん(12)らが同苑を訪れ、約30人の利用者が見守る中、今寺苑長に車いすを渡した。開苑では、共用スペースに置き、施設の来訪者たれもが利用できる車いすとして活用

石倉さんは「先輩たちの頑張りもあって、やっと2台の



車いすを贈る石崎小児童会の役員たち

石川

ISHIKAWA

金沢支局  
〒920-0024  
金沢市西念1-1-3  
☎076-261-9131  
FAX 231-5254  
メールはkanakawa@yomiuri.comへ  
広告 ☎233-4573

能登支局  
〒926-0046  
七尾市神明町1  
☎0767-53-0280  
FAX 53-2515

加賀支局